



▲千葉大学の池上文雄名誉教授



▲生薬の展示コーナーもありました

健康に役立つ食について理解を深める

2/8 市民交流センター

健康に役立つ食について理解を深めるために開催されたシンポジウムには、市内外から多くの人々が参加しました。

千葉大学の池上文雄名誉教授は、伝統医学的な観点から「漢方薬に効果があるように食材にも五味・五性という特性があります。食材の性質と季節ごとに体が必要とする栄養素に考慮し、バランスよく摂取することが健康に繋がります」と話しました。

このほか、2人の講師が登場し、三豊で採れる野菜の持つ健康機能性や料理のレシピ紹介、タンパク質の体への影響について、食材としての七面鳥研究をもとにした事例紹介をしました。

開発用小型コンピュータを使った、AIの活用方法を学ぼう！



1/30～31 MAIZM

ソニーセミコンダクタソリューションズ株式会社から講師を招き、実践的なAIセミナーが開催されました。県内企業の技術者ら約30人が参加し、同社が提供する「SPRESENSE」という開発用小型コンピュータに、ソニーの「NNC」という人工知能を動かすネットワークを連携させ、画像や音声を認識する方法を学びました。今後、社内業務への活用が期待されます。

みとよHOT NEWS

デイリー版ほっとニュースは市ホームページで「三豊市」検索

仁尾の冬を彩るイルミネーション

2/8 市民センター仁尾周辺

冬の恒例行事になっている「バレンタインイルミネーションin NIO 2020」。点灯セレモニーでカウントダウンとともに約3万5千球のLED電球が点灯すると、訪れた人からは歓声が上がりました。今年は新たに五輪マークが登場し、さらにグレードアップしました。



▶古民家を改装した「UDON HOUSE」では、技術面などのサポートをしているさぬき麵機株式会社の岡原会長(右)と東田さん(中央)が北村大臣に切り方の説明を行いました



▶北村大臣は、父母ヶ浜の清掃ボランティアを行っている「ちちぶの会」の皆さんに、活動への感謝を述べられました



北村誠吾内閣府特命担当大臣が三豊市を来訪されました

1/25 市内

北村誠吾内閣府特命担当大臣が、香川県における地方創生への取り組みの視察の一環として市内の父母ヶ浜、「瀬戸内ワークスレジデンス“GATE”」[UDON HOUSE]を視察されました。

北村大臣は、「行政が主導せず、地域の人たちが集まって、これだけの取り組みができていくことは素晴らしい。今後も頑張ってほしい」と述べられました。



▲父母ヶ浜の海岸沿いを歩きながら、清掃を続けていることで、近年県内屈指の観光スポットとなっていることを紹介

三豊の農産物に付加価値をつけて地域ブランドをつくろう！

1/31 三豊市役所

地域農産物付加価値づくり事業の2年目の取り組みのまとめとして、活動報告会が行われました。この事業は、地元の農産物に外部専門家の視点を取り入れて、さらに魅力的な農産物を発掘・発信しようとするものです。バイヤーさんから各商品への意見が直接聞けるとあって、今後の販路開拓に向けての貴重な機会となりました。



▲この事業に取り組んだ事業者6組から事例発表

▶商品開発に取り組んだ市内事業者の試作品がズラリ

▶各農家さんの説明を聞いた後は、集まったバイヤーさんたちが試食。メモを取りながらじっくり味わいます



第14回市長杯バドミントン大会 結果

【男子ダブルス2部】優勝 笠井省吾・濱田佳希
準優勝 北岡千宙・高橋友希

【男子ダブルス3部】優勝 小畑洗稀・大西紘力
準優勝 芳地沙織・塩見祐子

【男子ダブルス4部】優勝 吉田宗晃・久保大樹
準優勝 大畑悠人・藤田結威

【男子ダブルス5部】優勝 西山茂樹・宮崎七音
準優勝 白川裕人・宮崎楓弥

【女子ダブルス3部】優勝 大河内英理子・高木和美
準優勝 真鍋亜美・加治希

【女子ダブルス4部】優勝 高橋冴梨愛・香川咲季
準優勝 篠丸麻衣・小山葵

【女子ダブルス5部】優勝 内山夏・藤川紗彩香
準優勝 田笠優花・大森美侑

第14回市長杯争奪バレーボール大会 結果

【一般男子の部】優勝 TGS
準優勝 タカセクラブ

【一般女子の部】優勝 仁尾体協
準優勝 詫間体協

第14回市長杯バウンドテニス大会 結果

【男子1部】優勝 白石祐司・羽倉光浩
準優勝 平本規一・門脇庄二郎

【女子1部】優勝 平岡廣子・白井夕香子
準優勝 井内春代・大西小波

※バウンドテニスはスポーツフェスティバルのオープン競技です。バドミントンとバレーボールはスポーツフェスティバルのプレ大会となります。

一人ひとりが自分らしく輝くために



2/7 市民交流センター

山本町出身で元テレビ東京アナウンサーの大平雅美さんを講師に迎え、男女共同参画セミナーが開催されました。大平さんはメディアから見た女性の活躍意識の変化について、自身の経験を踏まえながら分かりやすく伝えてくれました。多くの人々が参加し、男女共同参画社会に対する理解を深めました。

事件、事故の速やかな解明のために



1/30 三豊市役所

市と三豊警察署は、市が設置・管理する防犯カメラと公用車に取り付けたドライブレコーダーの画像提供に関する協定を締結しました。公用車ドライブレコーダーの運用に関する協定は、県内初です。協定により、事件や事故の速やかな処理が期待できます。これからも三豊警察署と連携して、安全・安心なまちづくりをめざします。